

がん教育実施報告書

学校名	福島県立いわき支援学校くぼた校		
実施対象者 (学年・保護者など)	2・3学年(計3学級)		
教育課程の位置づけ	体育・保健体育	道徳	学級活動・HR活動 講演会・行事 その他()
実施日時	令和 4年 12月 8日(木) 13:30 ~ 14:30		
打合せについて	【1回目】方法：メール	内容：日程や時間の調整	
	【2回目】方法：メール	内容：実施内容について	
外部講師 職・氏名	職名 あけぼの福島 代表	氏名 木村智子	
実施内容	<p>目標 がんについて知り、経験談を通して自他の健康と命の大切さを知ることができ、自分の生活を振り返り、健康や病気の予防について考える機会とする。</p> <p>1 自己紹介 2 がんについて 厚生労働省の資料を活用しながら、がんの特性についての説明されており、わかりやすかった。特に、生活習慣による要因だけでなく、遺伝子的要因による発症など、ご自身の症状について詳しく説明されていた。</p> <p>3 体験について</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>医師からのがん宣告による当時の心境や闘病中の治療方法等を詳しく説明された。また、がん患者の方々との交流を通して、がんの治療に前向きになり、「生きる」という気持ちを強く持って治療に励んだなど、より具体的に説明され、「がん患者の気持ち」について聞くことができた。</p> </div> </div>		
成果等	<p>○生徒から、「がんが自分の身近なことや、がんになったらどうしたら良いのかを深く学ぶことができた。」「がんはこわいが、なったときに講師の先生のように前を向いていきたいと思った。」「自分の生活習慣を考えたい。」などの意見が見られた。</p> <p>○保健の授業の中で、がんの原因と予防について学習をしたが、がん患者への理解については説明が難しかった。実体験を踏まえて、講師の方から話をさせていただくことで、生徒もがんについて深く考える機会となった。</p> <p>○事前アンケートでは、がんについての知識や理解の部分で「思わない」、「分からない」と答えていたほとんどの生徒が、事後アンケートでは、「検診を受けられる年齢になったら受けたいと思う」などの項目で「そう思う」と答え、意識の変容が見られた。</p>		